

6-3 雪国あおもりの暮らしを支える道づくり

【道づくりのメニュー】

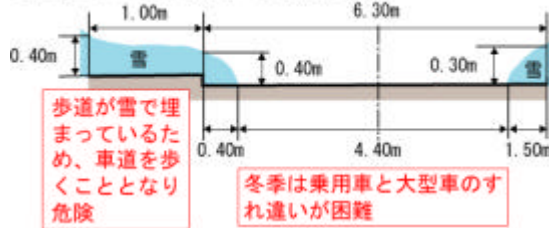
冬のあおもりに対応した道路構造と除雪の充実
 雪崩や地吹雪に対する防雪施設の充実
 冬期バリアフリーの推進

堆雪幅を設け、年間を通じて安全で円滑、快適に通行できる道路整備を推進する

雪が歩道、車道に積もり、安全で円滑、快適な走行、通行が阻害されている

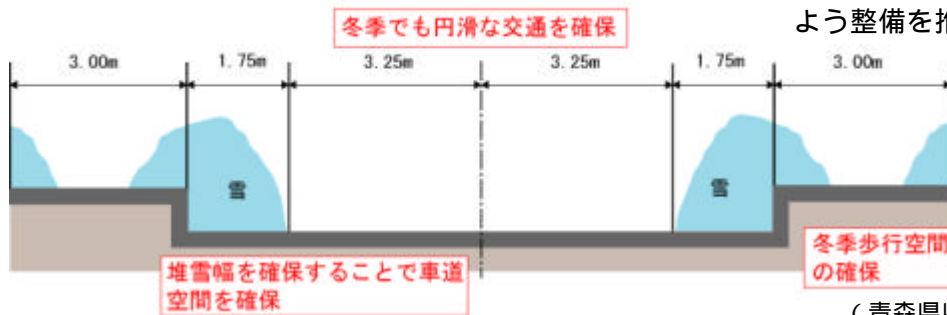
そこで

堆雪幅を設けた道路構造を採用し、安全性、円滑性、快適性を確保する



(「平成 11 年度 むつ都市交通実態調査」より)

■国道338号宇曾利バイパス■



青森県では堆雪幅1.5m以上確保するよう整備を推進します

(青森県県土整備部道路課資料より)

歩道除雪や消融雪施設などの整備を充実し、円滑で安全、快適な歩行空間を確保する
 冬期では堆雪がバリアとなり歩行を阻害する

冬季は堆雪により、歩道は狭くなりすれ違いが困難となる箇所もある

堆雪幅の確保
 歩道除雪の充実
 流雪溝の設置
 無散水消雪施設 等

【無散水消雪施設】



国道4号(青森市役所前)

【流雪溝】



弘前市小沢・(一)久渡寺新寺町線